

Q. 豊山町緑の休暇村の増設を

A. 増設は考えていない



水野 晃 議員

Q. 町民農園の増設を

A. 増設は考えていない

Q

町民農園は青山、野田、神戸に3箇所ある。農園は、町民が家族ぐるみで余暇を利用して、花や野菜を栽培することを通じて、豊かな情操を養い、健康増進を図る事業である。児童遊園と同じぐらいの数は難しいと思うが、土地を提供してもらえる地主がみえれば、あと2ヶ所、農園増設は望めないか伺う。

Q

今年10月31日から就航したFDA（フジドリームエアラインズ）は、県営名古屋空港と福岡空港を1日5便飛んでいる。

路線存続のため、1人でも多くの町民が飛行機を利用できないか。緑の休暇村に福岡市のホテル・旅館も登録することにより、補助金も有効に活用されるのではないか。

A

遠方かつ大都市である福岡市のホ

テル、旅館は、自然に親しみ、余暇活動を推進する憩いの場としての本制度の趣旨を考慮すると、遠方である場所を指定して、多くの町民の方々がそこを利用できるのか、大都市内で自然と親しめるのか等を考えると、決してそうではないと考える。

したがって、福岡市内のホテル、旅館を新たに豊山町の緑の休暇村として増設していくことは、考えていない。



みんなに利用されている町民農園

A

町民農園は、青山、野田、神戸の3農園があり、90人の町民の方が利用している。現在待機者は、各農園とも2・3名であり、概ね2・3年の待機となっている。この状況は、この数年来変化はなく、需要と供給のバランスは保たれていると考える。よって、町民農園増設は考えていない。